

「テレマティクスでつながる近未来」動画を配信

2018年2月8日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（社長：金杉恭三）は、すべてのお客さまにテレマティクス技術を活用したサービスの将来像についてイメージいただけるよう、当社公式ホームページに「テレマティクスでつながる近未来」動画を掲載するとともに、コミュニケーションアプリ「LINE」の当社公式アカウントから配信いたします。




これまでの自動車保険は、事故に遭われた際に安心をお届けすることをサービスの主眼としてきましたが、当社はテレマティクス技術を活用したサービスを提供することで、「事故時のさらなるサポート強化」に加え、すべてのお客さまへ「事故の未然防止」につながる新しい支援サービス※を提供していくことを目指しています。

当社は、最新のテレマティクス技術を活用した自動車保険として、「タフ・見守るクルマの保険」、「タフ・つながるクルマの保険」の販売を開始しました。今後も、テレマティクス自動車保険の開発・提供を通じた「安全・安心なクルマ社会の実現」に貢献してまいります。

※2017年1月より実施している「テレマティクスモニター制度」利用者からは、テレマティクスサービスは安全運転の意識向上につながると、好意的に受け止められています。詳細は、(参考)をご参照ください。

【「テレマティクスでつながる近未来」動画の概要】

本動画は、テレマティクス技術の活用により、今後どのようなサービスが提供可能となるのかを3つのテーマ（全体概要編、予防安全編、事故サポート編）に分け、1テーマ約1分間でまとめた将来イメージです。

テーマ	概要	画面イメージ
全体概要編	当社が考える、テレマティクス技術を活用したサービスの全体像をイメージした動画です。	
予防安全編	テレマティクス技術を活用した、「運転中の注意喚起」や「運転後の安全運転診断」など、事故の未然防止につながるサービスをイメージした動画です。	
事故サポート編	テレマティクス技術を活用した、事故に遭われた際の保険会社からの「安否確認コール」や事故によるケガの発生等をご家族へ連絡するなど、能動的な事故サポートをイメージした動画です。	

【ホームページURL】

<https://www.aioinissaydowa.co.jp/corporate/service/telematics/about.html>

【LINE 配信時期】

2月22日配信予定

(参考)「テレマティクスモニター制度」利用者の声

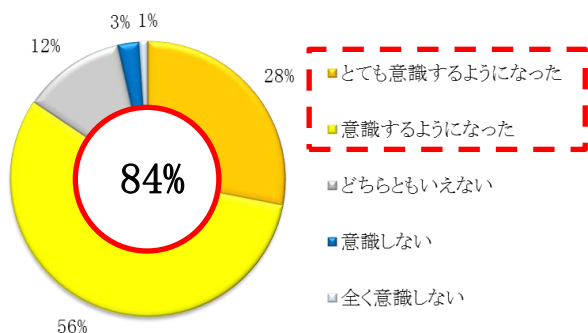
テレマティクスサービス利用に対する評価、その他のニーズを把握するためにアンケート調査（回答数 1,225、実施時期 2017年7月～9月）を実施しました。調査の結果、利用者の多くが「安全運転を意識するようになった（84%）」、「事故防止に役に立つ（75%）」と回答しており、テレマティクスサービスは、安全運転の意識向上とともに、事故防止につながると、好意的に受け止められていることが確認できました。また、車載器が一定の衝撃を感知した際に実施する「安否確認コール」*についても、「役に立つ（78%）」との回答が多く、万が一の事故の際にお客さまにさらなる安心をお届けするサービスとして、有効であることが確認できました。

*お車に設置した専用車載器が大きな衝撃を検知した際、当社〔委託先：(株)安心ダイヤル〕に自動的に通報され、専任オペレータがご利用のスマートフォンに「安否確認コール」を実施します。事故直後の初期対応に必要なアドバイスや、お車のレッカー搬送が必要な場合の手配等を実施します。

<調査結果>

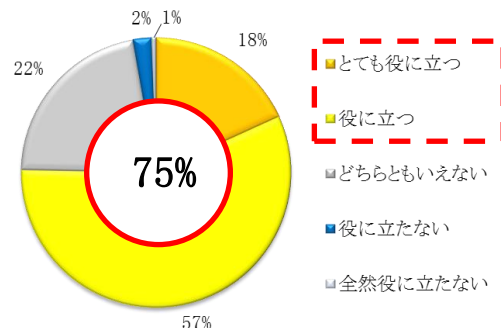
(表 1)

本サービスを利用いただくことで安全運転を意識するようになりましたか



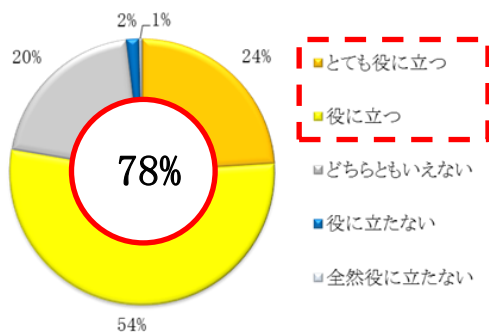
(表 2)

本サービスは事故防止に役立つと思いますか



(表 3)

「安否確認コール」は役立つと思いますか



<テレマティクスモニター制度の概要>

当社の自動車保険のご契約者を対象に、スマートフォンの専用アプリを活用した安全運転診断等のサービスを一定期間、試験的に提供するものです。

◇提供しているサービスの内容(2017年12月時点)

- ① 走行機会ごとの安全運転診断サービス
- ② 安全運転診断レポート・安全運転お役立ち情報提供(毎月)
- ③ 免許証更新及び車検満了時期案内(オプション)
- ④ 家族間見守りサービス(オプション)
- ⑤ 事故緊急自動通報サービス(安否確認コール)

以上